

まともな働き方改革を

日本共産党が**対案**



会見で「対案」を発表する山下副委員長（真ん中）11日

残業上限月45時間、「高プロ」削除

山下よしき氏は「労働時間をねつ造し、野村不動産の過労自殺を隠してきた安倍内閣に『働き方』を語る資格はない」と指摘。「大綱」では、政府案の「高度プロフェッショナル制度」は労働時間規制を外し、過労死を促進・合法化するものであり削除。残業時間の上限は、政府案が「月100時間未満」など過労死水準を法的に容認しているのに対して、週15時間、月45時間、年360時間を労基法に明記するなどです。

データ2割虚偽 法案は白紙撤回を

政府案の根拠である労働時間の調査データに大量の虚偽が発覚、虚偽データは1万の調査対象の2割強の2492事業になることが明らかになり、厚労省は虚偽データを削除しました。根拠が崩れた政府案は白紙撤回するしかありません。

日本共産党 街頭演説

- とき 7月21日(土) 午後2時
- ところ 中島公園 自由の広場
- 話す人 志位和夫 日本共産党委員長
紙 智子 参議院議員
はたやま和也 前衆議院議員

主催 日本共産党北海道委員会 Tel. 011-750-1500



加計問題

疑惑深まる

「総理のご意向

学校法人「加計学園」の獣医学部をめぐって、柳瀬唯夫元首相秘書官が学園幹部と面会を否定していた答弁を一転させ、官邸で三回もあったことを認めました(10日、参考人質疑)。「首相の代理」とされる秘書官が官邸で安倍首相の親友が理事長の学園から相談を受けていたことは、それ自体で「加計学園」が特別扱いされていたことを示すもので「総理のご意向」が動いた疑いが濃厚です。

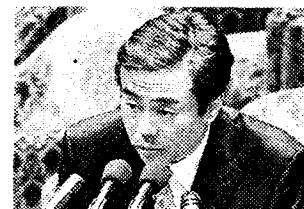
報告・指示ないありえない 喚問不可欠

納得できぬ 80%

世論調査

柳瀬氏の説明

柳瀬氏は「首相に報告したことはない」「指示されたこともない」といいましたが、とても信じられません。自民党・石波元幹事長は「秘書官は個人なげ、(総理の)分身として会っていて、誰に会ったか報告するのが普通だ」と述べています。世論調査で柳瀬説明は「納得で



参考人質疑で答弁する柳瀬唯夫元首相秘書官11日、衆院予算委

きない」は80%(JNN)。ウソの証言をすれば罪に問われる証人喚問は待たなしです。

日本共産党

ほっかい新報

2018年5月号外

〒065-0012 札幌市東区北12条2-3-2
電話 011-750-1500
発行/ほっかい新報社 (1965年8月10日第3種郵便物認可)

日本共産党北海道委員会は政策を発表しました。ご意見をお寄せください。